
環境調和材料研究会開催のご案内

主催：名古屋工業大学エネルギー材料設計研究室

共催：名古屋工業大学研究協力会

エネルギーの高度利用のために、熱電変換技術による未利用熱の回収を目指した熱電変換材料の高性能化および熱電デバイスのプロセス開発に関する研究を、名工大―産総研共同で推進している。名工大では電子構造・結晶構造解析に基づく物質設計、産総研では微細組織および結晶相を制御した焼結技術を組み合わせることで、実用バルク材料における熱電変換性能の高性能化に関する材料設計指針の検討を進めている。

そこで、1年間の相互の研究成果を発表する場を設け、来年度以降の研究の方針を確認する研究会を開催する。また、本研究会では熱電材料の理論計算を精力的に行っている金沢大学の石井先生をお招きし、熱電変換材料への理論計算の適用、特にホイスラー合金に対する熱電特性向上のための材料設計に関する講演をして頂く。

記

日時：平成30年3月2日（金）15時より

場所：名古屋工業大学 1号館1階 K2講義室

プログラム：

前半

地域貢献経費：産学連携研究型研修教育プログラム（産総研・名工大FS調査研究）の成果発表
研究テーマ「熱電発電技術の実用化に向けた材料設計」

15:00～15:05 はじめに

15:05～15:20 本研修教育プログラムを利用した学生による研究成果発表

15:20～15:35 産総研（三上）による研究成果報告（15分）

15:35～15:50 名工大（宮崎）による研究成果報告（15分）

15:50～16:00 休憩

後半

16:00～17:00 外部招待講演

理論計算の基礎・現状、熱電変換材料への理論計算の適用、特にホイスラー合金に対する材料設計のアドバイス
金沢大学・石井先生

申込み〆切：平成30年3月1日（木）[あるいは当日受付]

参加費：無料

参加申込み先： E-mail でお申込みください。

件名を「3月2日環境調和材料研究会参加申し込み」とし、本文にご所属、お名前をご記載ください。

E-mail: miyazaki@nitech.ac.jp

※ 名古屋工業大学への案内地図および建物配置図は、 <http://www.nitech.ac.jp/access/index.html> をご覧ください。